



# ささえあいの輪

# 広げませんか？

近年、核家族化の進展により高齢者の単身世帯や高齢者のみで構成される世帯が増え、支援を必要とする方が増えています。高齢者などの皆さんが安心して地域で生活していくためには家族での支え合いはもとより、地域での支え合いが必要となってきました。ここでは、地域での支え合いの取り組みの一つである「いきいき・元気サポート制度」を紹介します。

(写真は「いきいき・元気サポーター」と利用者の皆さんです)

ちょっとした困り事は「いきいき・元氣サポーター」におまかせ

「いきいき・元氣サポーター制度」ってなあに？

いきいき・元氣サポーターとして登録された市民ボランティアが、高齢者や障害者などのちょっとした困り事の手伝いを行い、支援や関わりなどを通して、誰もが安心して生き生きと暮らせる地域社会を築くことを目指し、創設された制度です。

どんなサービスが利用できるの？

掃除や洗濯をはじめ、話し相手や見守り、身の回りの片付け、買い物や病院などの付き添い（市および社会福祉協議会の車両を用いた付き添いも可）などちょっとした困り事の支援を行います。

利用料金はいくら掛かるの？

利用料金は30分350円です（利用券での支払い。利用券は事前購入）。

利用希望の方は、まずは気軽にご連絡を！



**申し込み**  
社会福祉協議会もしくは活動団体（NPO法人さくらメイト ☎553-0913）にご連絡ください。

**訪問調査**  
社会福祉協議会もしくはさくらメイトの職員（担当者）が自宅を訪問し、利用内容などについて確認します。その時に利用申請書を記入します。

**サポーターとの調整**  
利用者の希望内容などを基に、担当者がサポーターの調整を行います。

**サポーターと顔合わせ**  
サービスを提供する前に、利用者とサポーターの顔合わせを行います。その際に利用券（30分350円）を購入します。

**サービスの提供**  
サービスを受けたら、派遣されたサポーターに30分ごとに350円分のチケット1枚をお渡しください。

## 利用者の声

いきいき・元氣サポーターが私たちの心の支えになっていきます

大嶋 登四朗さん・愛子さん（宮本）

子供たちが市外で生活するようになってから、二人で生活している大嶋登四朗さん・愛子さんにお話を伺いました。

ちょっとした作業が困難に  
：サポーターとの出会い

妻が数年前、腰椎圧迫骨折により動くことが制限されてしまつて以降、介護ヘルパーなど介護サービスの力を借りながら私

が料理や家事などを行い生活してきました。

ところが私も平成22年11月に自宅で転倒し、妻と同じように

このころ、「いきいき・元氣サポーター制度」のことを教えてもらい、利用することになったのです。

サポートの方にお願しているのは、布団干しや掃除、洗濯などさまざまです。介護ヘルパーなどではいろいろと制限が

腰椎圧迫骨折をしてしまいました。妻も私も体を自由に動かすことが難しくなり、私たちにとつて今までできていた洗濯やちょっとした作業が大変になってしまいました。そのことを担当のケアマネジャーに相談したと

昨年、東日本震災が発生したときも、サポーターの方が私たちのことを心配してくれて、すぐに駆け付けてくれました。

自分たちのことを気に掛けてくれる人がいるというのは、とても心の支えになります。本当に

地域で支え合っているんだなと実感できた瞬間でした。この制度を知ったことで支援をしてもらえるだけでなく、心の支えや人とのつながりの温かさを感じられ、この制度に出会えて本当によかったです。



上 サポーターと話すのが楽しみの一つと話す大嶋さんご夫妻

下 いきいき・元氣サポーターに洗濯物をたたんでもらっている様子

地域で支え合っているんだなと実感できた瞬間でした。この制度を知ったことで支援をしてもらえるだけでなく、心の支えや人とのつながりの温かさを感じられ、この制度に出会えて本当によかったです。